

[illegible]

了

卷之五

内閣

[illegible]



非古作

丁

孔

志

[illegible]

今も昔も公家名を尊ぶ上は

音

1

10

肉 猛

[illegible]





工月可

何人

一 此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

工月可

何人

一 此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

工月可

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

此よりあるべきことあるべきこと

補  
 名  
 年  
 上  
 月  
 其  
 名

卷之五

子十月

十月廿七日  
弘治三年九月廿五日  
弘治三年九月廿五日

家山別墅

弟石和

望

相與相與

明子之理之定策者於上之海國

此乃子孫之福也

一、以多病而

明時之象自先列

印書九龍溪人翁之伯長竹里子所為

1

一 服多乃下 西玄經云

一、要平、要正、要清、要柔、要活、要巧。

此卷之五

又作「三」

一 守節人自修其身也。



一 房田より大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を

三井田より

一 焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を

一 焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を  
焼く火を大に焼く火を



子士一

十

祖

予不勝感荷之至

第百五十五回

其のなほ

古法寺如之由如分孔与之力如

一、恢復以經濟建設為第一要務

華南地方各區各界人士

五言古詩

寫知仙好時松雲印丁亥秋仙毫

之

抄ノ筆

[illegible][illegible][illegible]

十二月

四日

今朝出立を創りて書

しりしり

之をいふは

事也入

ちりちり

三曲

あまのうたをうたふ

はるばる

しりしり

うた

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ

あまのうたをうたふ





印者しむ成なるを右はるし印書なるを  
 卒の法見仕るる印書なり

本多氏より  
 秀保様  
 秀忠様  
 秀頼様  
 秀吉様  
 秀元様  
 秀一様  
 秀二様  
 秀三様  
 秀四様  
 秀五様  
 秀六様  
 秀七様  
 秀八様  
 秀九様  
 秀十様  
 秀十一様  
 秀十二様  
 秀十三様  
 秀十四様  
 秀十五様  
 秀十六様  
 秀十七様  
 秀十八様  
 秀十九様  
 秀二十様  
 秀二十一様  
 秀二十二様  
 秀二十三様  
 秀二十四様  
 秀二十五様  
 秀二十六様  
 秀二十七様  
 秀二十八様  
 秀二十九様  
 秀三十様  
 秀三十一様  
 秀三十二様  
 秀三十三様  
 秀三十四様  
 秀三十五様  
 秀三十六様  
 秀三十七様  
 秀三十八様  
 秀三十九様  
 秀四十様  
 秀四十一様  
 秀四十二様  
 秀四十三様  
 秀四十四様  
 秀四十五様  
 秀四十六様  
 秀四十七様  
 秀四十八様  
 秀四十九様  
 秀五十様  
 秀五十一様  
 秀五十二様  
 秀五十三様  
 秀五十四様  
 秀五十五様  
 秀五十六様  
 秀五十七様  
 秀五十八様  
 秀五十九様  
 秀六十様  
 秀六十一様  
 秀六十二様  
 秀六十三様  
 秀六十四様  
 秀六十五様  
 秀六十六様  
 秀六十七様  
 秀六十八様  
 秀六十九様  
 秀七十様  
 秀七十一様  
 秀七十二様  
 秀七十三様  
 秀七十四様  
 秀七十五様  
 秀七十六様  
 秀七十七様  
 秀七十八様  
 秀七十九様  
 秀八十様  
 秀八十一様  
 秀八十二様  
 秀八十三様  
 秀八十四様  
 秀八十五様  
 秀八十六様  
 秀八十七様  
 秀八十八様  
 秀八十九様  
 秀九十様  
 秀九十一様  
 秀九十二様  
 秀九十三様  
 秀九十四様  
 秀九十五様  
 秀九十六様  
 秀九十七様  
 秀九十八様  
 秀九十九様  
 秀百様

[illegible]

土一ノ石

十一

一 有人爲之  
一 法者名之曰法

如新之味土酒也 此酒乃以  
老酒之味土酒也 乃是以土酒  
之味土酒也 乃是以土酒之味  
土酒也 乃是以土酒之味土酒  
也 乃是以土酒之味土酒也

市酒紙目

市酒紙目 乃是以土酒之味土酒  
也 乃是以土酒之味土酒也 乃  
是以土酒之味土酒也 乃是以  
土酒之味土酒也 乃是以土酒  
之味土酒也 乃是以土酒之味  
土酒也 乃是以土酒之味土酒  
也 乃是以土酒之味土酒也

之金其有るを以て 乃是以土酒  
之味土酒也 乃是以土酒之味  
土酒也 乃是以土酒之味土酒  
也 乃是以土酒之味土酒也 乃  
是以土酒之味土酒也 乃是以  
土酒之味土酒也 乃是以土酒  
之味土酒也 乃是以土酒之味  
土酒也 乃是以土酒之味土酒  
也 乃是以土酒之味土酒也

[illegible]

土

如三月廿五日  
 西月廿五日  
 丁巳年三月廿五日

[illegible]

士 7

四  
午  
知  
子  
午  
知  
內  
知

行下集卷之四

15

乃中多水 所下之處

夢人記

印書局より郵送







所書之也

山陰王

右ノ字ハ

竹書上云

神皇正統記

書刻

卷之四

[illegible]

卷之五



